



# さとぶん通信

(株)北海道新聞 佐藤販売所  
札幌市西区八軒五条西 1-1-4  
フリーダイヤル 0120-615-701  
TEL:611-5701 FAX:643-4347  
URL:<http://www.doshin-sato.jp/>  
facebook:<https://www.facebook.com/doshinsato>

## 八軒な人たち file.03 八軒まちづくりセンター所長：高栗仁子さん

いつも北海道新聞をご愛読いただき誠にありがとうございます。八軒で活躍する“人”にスポットを当てて紹介する「八軒な人たち」。今回は八軒を語るうえで欠かせないキーパーソン、まちづくりセンターの所長さんです。意外とよくわかっていない方も多い「まちづくりセンター」の役割や、八軒のまちづくりへの想いを語っていただきました。

### ―「まちづくりセンター」ってどんなところ？

市民が主役のまちづくりを積極的に進めるために、従来の連絡所の機能を強化し、様々なまちづくり活動の拠点としてスタートしたのが「まちづくりセンター」です。地域の皆さんとの最前線の窓口という位置づけとっていただければと。住民票・印鑑登録証明書・戸籍関係の証書などの取次ぎもできるので、区役所まで行くのが大変だなという方はご利用ください。ただ、取次ぎになるので、1日時間がかかります。住民票と印鑑証明は、電話で申し込んで次の日に取り来るとすることもできます（詳しくはお問い合わせを）。

### ―「地域の窓口」をもう少し具体的にいうと？

市役所では、道路や公園などの整備や改修、まちづくりの計画など、様々な場面で地域の皆さんに説明したり、お知らせしたり、ワークショップなども含め一緒に計画づくりをしています。そのような場合に、まちづくりセンターが地元との調整役を担うことが多いです。札幌市の情報を届ける場であり、地域の声を担当部局に届ける場合もあり、札幌市と地域の橋渡しをする窓口にもなっています。

### ―赴任して半年ほど経ちますが、いかがですか？

やっと色々なことを覚えてきて…というところですね。赴任して最初の時期に色んな部会の総会・役員会がありまして、まだそれぞれがどんな取り組みをしているのか把握しきれていない段階で挨拶するのは大変でしたね。失敗もたくさんしました。各町内会長さんはじめ皆さんの顔と名前や、その方がどのような活動をされているかなどを知り、覚えることはすぐには難しいですから、まだまだこれからです。

### file.03 八軒まちづくりセンター所長

#### 高栗 仁子 (Kimiko Takakuri) さん

平成 28 年 4 月にセンター所長として着任。町内会や多くの地域住民の活動をサポートしながら、よりよい八軒づくりへ奮闘中。



### ―今後取り組みたいこと、言える範囲で教えて

まちづくり協議会で防災に取り組みたいという意向をお聞きしたので、できる限りお手伝いをしたいです。また、ここに来る前が公園に関する仕事だったこともあり、農試公園を活かしたまちづくりをもっとできないかなとは思っています。地域の方が今以上に、もっと身近に利用できる公園という視点がほしいなど。農試公園は西区のシンボルでもあるが八軒のシンボルでもあるので、地域で活動している団体の方などと協力して何か取り組めたらなあと思っています。

### ―最後に読者の皆さまに何か一言！

あくまで前に出て活躍して下さるのは地域の皆さんです。私は地域の皆さんと共に活動しながら、サポーターとして皆さんの後押しをできるように、今後とも取り組んでいきますので、一緒にすてきな八軒を創ることのお役に立てればと思います。



## 八軒まちづくりセンター

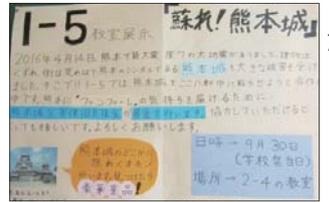
札幌市西区八軒 1 条西 1 丁目 7-1

TEL : 011-611-2221

※スペースの関係上、ここには掲載しきれませんでした。たくさんのお話をきかせていただきました。まちづくりセンターは地域に住む私たちと札幌市をつなぐ大事な場所だと感じました。この記事で少しでも身近に利用できる場所だと思っていただければ幸いです。

## 八軒中学校 1年5組 新聞で作った熊本城に大きな反響！

八軒中学校 1年5組の生徒さんたちが製作した「新聞で作った熊本城」が学校祭で披露され、大きな反響を呼んでいます。新聞紙約 5000 枚や段ボールなどで作られた、高さ 3m 幅 6m 奥ゆき 4.5m のとても大きな熊本城。石垣や瓦まで見事に再現されています。9月30日の学校祭に向け夏休みも含め1ヵ月以上作業を続けて作った壮大な作品となりました。今年の学校祭のテーマである「ファンファーレ」にちなみ、震災で被害にあった熊本城が一日も早く復旧してファンファーレが鳴ってほしいという願いを込めました。来場した多くの生徒・保護者も皆その見事な出来に感嘆をもらっていました。1年5組の生徒一人一人が書いた復興へのメッセージも一緒に掲示されていて、彼らの想いにも胸打たれるものがありました。展示は1日限りでしたが、北海道新聞紙面で紹介されたことをきっかけにTVの取材や各所から展示・見学依頼が複数寄せられるなど大きな反響を呼んでいます。教室には募金箱も設置され、集まった募金額は 11,947 円にもなり、学校を通じ熊本城の修復のために寄付されました。彼らの想いはきっと熊本に届きますね。



← 実物はかなりの迫力でした

← 道新の報道で話題に火が付きました

## 道新佐藤販売所健康企画「薬局からもらったお薬の飲み方と健康講座」

10月13日(木)、当販売所主催の健康企画「病院からもらったお薬の飲み方と健康講座」を行いました。この企画は「医療や健康に関する何かをやってほしい」というご意見をもとに実施しました。札幌市西区第1地域包括支援センターの協力の下、保健師・薬剤師の先生をお招きし、約1時間、健康やお薬についてお話をしてもらいました。「秋・冬の血圧の保ち方」・「危険な薬の飲み合わせ」・「薬局の薬剤師に薬の相談をしよう」などの話が参加者の皆さんには好評でした。今回は10名のご参加でしたが、質問しやすい雰囲気の中、自分の今飲んでる薬についても質問が多く飛び交うなど、ためになる有意義な時間を過ごしていただけたようです。座学の合間には、西区のご当地体操「やまべ体操」を楽しく行いました。今後も皆さまの声に応え、各種イベントを実施していきたいと思っております、お楽しみに！



← たくさんさんの質問にも答えてもらいました

## どうしん防犯情報

### 不審者出没に注意！

10月17日午後2時45分頃、山の手地区の歩道上で娘が中高生くらいの男から「一緒に遊ぼう」などと声をかけられ、腕を引っ張られる事件が発生しました。男の特徴は身長150センチくらい、やせ型、上衣白色シャツ、下衣黒色ズボン、黒色手提げバッグ、黒色肩掛けバッグ所持。お子さんに対し●防犯ブザーを持たせる●危険を感じたら大声で助けを呼ぶ●近くのお店や家に逃げ込む等の指導をお願いします。  
配信：西警察署【011-666-0110】

## ◆漢字クイズ！

□に文字を入れて二字熟語を完成させよう！

①②③の答えを合わせると一つの言葉になります

①	止 ↓ 筋 → □ → ↓ 庄	②	弱 ↓ 縮 → □ → ↓ 倉	③	甲 ↓ 胸 → □ → ↓ 前
---	--------------------------------	---	--------------------------------	---	--------------------------------

※答えは次回 or フェイスブックで！  
お楽しみに！

◇前回の答え◇

\*漢字クイズ…①前 ②口 ③上

facebook ↓

